

## 令和 7 年度「里山探検隊：揖斐コース」の活動を実施します！

### 1. 活動の目的

今年は、奥越豪雨(S40.9)から60年の節目の年です。「里山探検隊」は、これら揖斐川・根尾川上流域で発生した災害の歴史や、これまでに実施している防災対策事業をとおして砂防事業の目的や効果、災害への備えについての学習の場として、一般の方々にご参加いただき活動を行います。

※【募集済み】一般参加者（予定）揖斐コース：11組13名  
根尾コース：10組11名

奥越豪雨60年

### 2. 日 時 「揖斐コース」令和7年10月15日（水）

※悪天候・災害等で変更や中止になる場合があります。

### 3. 活動の概要

「大蔵谷第1砂防堰堤」「横山ダム」の見学のほか「ナンノ谷砂防堰堤1号・2号改築工事現場」や「ナンノ谷大崩壊地」を見学して頂きます。

（※昨年度の実施状況 別紙1）

### 4. 添付資料 「里山探検隊」活動のお知らせ

### 5. 解禁指定 なし

### 6. 報道取材 取材をご希望される場合は、別紙2取材申込書を電子メール又はFAXにてお申し込み下さい。

### 7. 配布先 岐阜県政記者クラブ 越美山系砂防事務所管内（本巢市・揖斐川町）支局等

### 8. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 越美山系砂防事務所 TEL(0585)22-2161

副所長（事務） 野田 純大（のだ すみひろ）

総務課長 柘植 正明（つげ まさあき）

「里山探検隊」隊員の皆様へ

越美山系砂防事務所  
里山探検隊事務局

### 「里山探検隊：揖斐コース」活動のお知らせ

1. 実施日 令和7年10月15日（水）

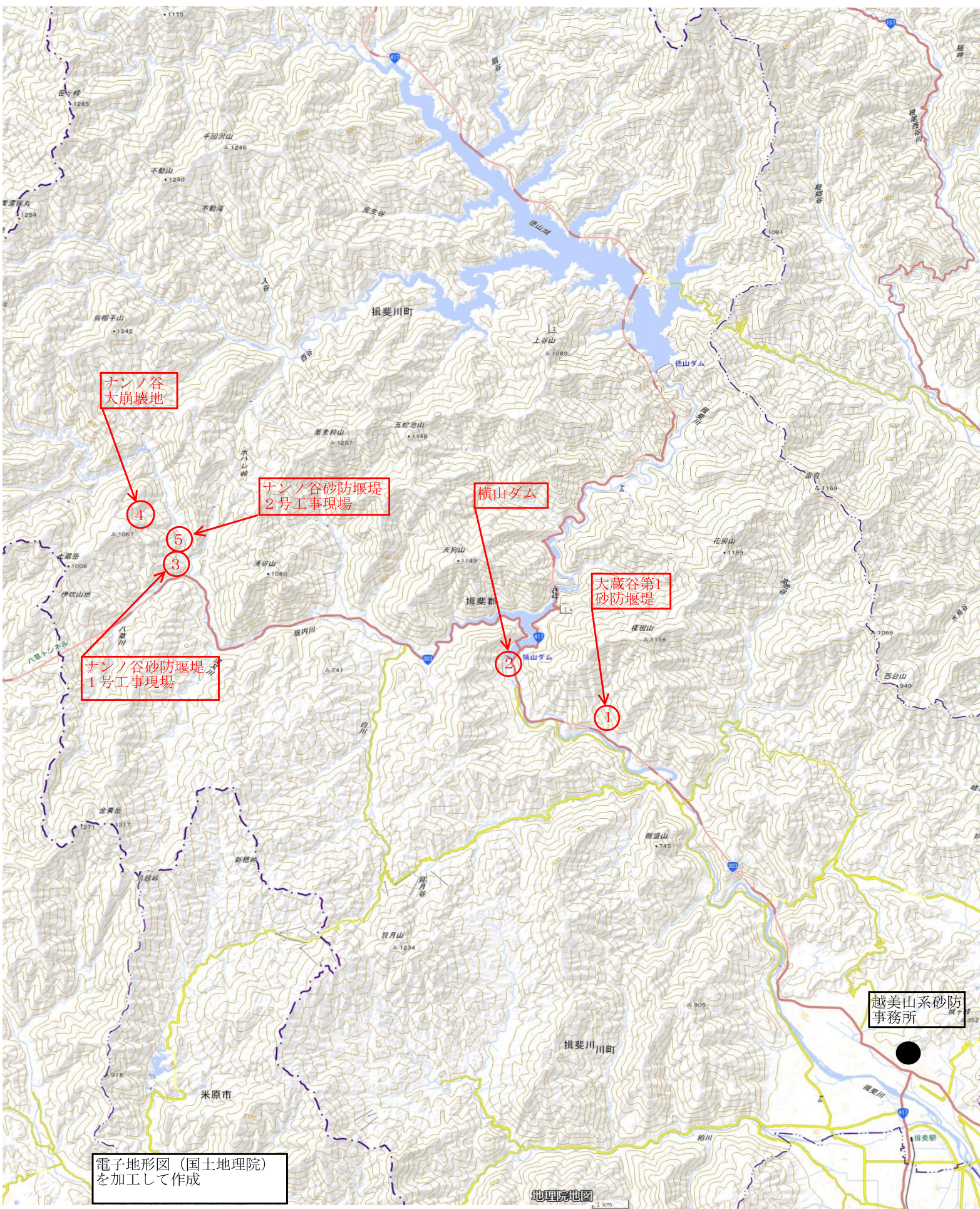
2. 集合場所 越美山系砂防事務所 1F エントランス（駐車場有）  
〒501-0605 岐阜県揖斐郡揖斐川町極楽寺137番地

### 3. 行程

|                           |               |
|---------------------------|---------------|
| ・受付（12：45までに受付を済ませてください）  | 12：30 ～ 12：45 |
| ・里山探検隊の趣旨説明、砂防のお話、連絡事項    | 12：45 ～ 13：15 |
| ・越美山系砂防事務所 出発             | 13：15         |
| ・大蔵谷第1砂防堰堤（揖斐川町檜原）        | 13：35 ～ 13：50 |
| ・横山ダム（揖斐川町東横山）            | 13：55 ～ 14：40 |
| ・休憩：道の駅「夜叉ヶ池の里・坂内」        | 14：50 ～ 14：55 |
| ・ナンノ谷砂防堰堤1号工事現場（揖斐川町坂内川上） | 15：10 （車窓から）  |
| ・ナンノ谷大崩壊地（揖斐川町坂内川上）       | 15：20 ～ 15：35 |
| ・ナンノ谷砂防堰堤2号工事現場（揖斐川町坂内川上） | 15：40 ～ 15：55 |
| ・休憩：道の駅「星のふる里・藤橋」         | 16：20 ～ 16：30 |
| ・越美山系砂防事務所 到着             | 16：55         |
| ・解散                       | 17：00         |



# 里山探検隊（揖斐コース） 見学箇所





# 令和6年度 里山探検隊〔揖斐コース〕開催！

別紙 1

越美山系砂防事務所

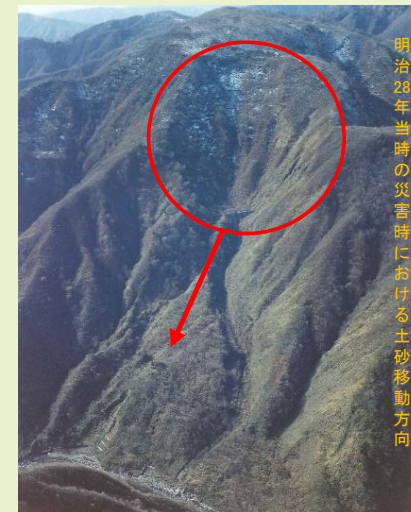
『里山探検隊』は、揖斐川上流域の山間部で生活されている人々の暮らしや文化に直接触れると共に、その交流を通じて山と水との関わりや水源地保全及び防災の大切さを理解していただく学習の場として活動するものです。

## I 概要

令和6年10月16日(水)に開催した里山探検隊〔揖斐コース〕において、大谷川第3砂防堰堤の基礎地盤の様子やナンノ谷砂防堰堤2号の既存堰堤改築工事の現場を見学しました。現場では、施工業者からの説明に工事の大変さを理解して頂きました。また、透過型の大蔵谷第1砂防堰堤と不透過型の高地谷第1砂防堰堤の見学では、それぞれの堰堤の役割や効果について学びました。

そのほか、事務所管内3大崩壊地の一つ、ナンノ谷大崩壊地では、過去の災害の歴史から、ひとたび発生した天然ダムにより大災害を引き起こすことを学んで頂きました。

探検隊隊員9名+施工業者1名



明治28年当時の災害時における土砂移動方向

ナンノ谷大崩壊地

## II 見学の様子



大谷川第3砂防堰堤工事現場



ナンノ谷砂防堰堤2号工事現場



おぞうたに  
大蔵谷第1砂防堰堤



たかちたに  
高地谷第1砂防堰堤

## III 参加者の感想

「山奥の砂防堰堤が下流域での減災に繋がっていることを認識できた。」「普段入ることの出来ない工事現場で貴重な体験が出来た。」「砂防堰堤の必要性を実感した。」といった感想を頂きました。また、「災害の歴史について知りたい。」「もっと多くの砂防堰堤を見学をしたい。」との感想も頂くほか、現場では、多くの質問が飛び出すなど、参加者の関心の高さに、同行した職員一同、心強く感じました。

## 令和7年度「里山探検隊」 取材申込書

取材をご希望される社におかれましては、こちらの取材申込書を期限までにメール  
またはFAXにて提出をお願いいたします。

送信期限 令和7年10月14日（火）15：00まで

1. 社 名 \_\_\_\_\_

2. 取材記者

i) お名前 \_\_\_\_\_（代表者）（ふりがなもお願いします）

ii) ご連絡先 電話 \_\_\_\_\_（当日ご連絡が取れる連絡先）

iii) 取材人数 \_\_\_\_\_人（全体）

3. 取材希望箇所

※注意事項

・報道関係者であることがわかるように腕章または名札の着用をお願いします。

4. 取材申込書送信先

越美山系砂防事務所 総務課

メールアドレス [cbr-etsumikouhou@mlit.go.jp](mailto:cbr-etsumikouhou@mlit.go.jp)

FAX 0585－22－2174